

5 級 Can-do リスト

英検合格者の実際の英語使用に対する自信の度合い

読む	アルファベットや符号がわかり、初歩的な語句や文を理解することができる。
	・アルファベット (A～Z) を読むことができる。
	・アルファベットの大文字・小文字がわかる。(A と a/F と f など)
	・ピリオド (.)、疑問符 (?)、コンマ (,)、引用符 (“ ”)、感嘆符 (!) を理解することができる。
	・日常生活の身近な単語を理解することができる。(例: dog / eat / happy)
	・日常生活の身近なことを表す簡単な文を理解することができる。(例: I play tennis every day.)
聞く	初歩的な語句や定型表現を理解することができる。
	・アルファベット (A～Z) を聞いて、どの文字かを理解することができる。(人の名前のつづりなど)
	・日常生活の身近な単語を聞いて、その意味を理解することができる。(例: dog / eat / happy)
	・日付や曜日を聞き取ることができる。
	・日常生活の身近な数字を聞き取ることができる。(電話番号、時間、年齢など)
	・日常的なあいさつを理解することができる。(例: How are you? / Nice to meet you.)
話す	初歩的な語句や定型表現を使うことができる。
	・アルファベット (A～Z) を発音することができる。
	・日常生活の身近な単語を発音することができる。(例: dog / eat / happy)
	・日常生活の身近な数字を言うことができる。(電話番号、時間など)
	・簡単なあいさつをかわすことができる。(例: Good morning. / Good night.)
	・あやまったり、お礼を言ったりすることができる。(例: I'm sorry. / Thank you.)
	・日常生活の身近な話題について、Yes / No で答える質問に応答することができる。([好き] [嫌い] など)
書く	アルファベット・符号や初歩的な単語を書くことができる。
	・アルファベットを活字体 (教科書や本などの字体) で書くことができる。(ABC・・・XYZ)
	・アルファベットの大文字・小文字や符号を適切に使うことができる。(A/a,?,! など)
	・自分の名前を書くことができる。
	・日常生活の身近な単語を書くことができる。(例: dog / eat / happy)
	・数字を英語で書くことができる。(例: five / eleven)

※ 4 技能の最初に太字で示した表現は、各技能の Can-do 表現をもとにまとめたものです。